

# 療養費支給申請書（海外で診療を受けた場合）記入例

健康保険 被保険者 療養費 支給申請書 家族 立替払・治療用器具

1 被 保 険 者	①被保険者証 記号 <b>0000</b> 番号 <b>654321</b> ②生年月日 昭・令 <b>××</b> 年 <b>×</b> 月 <b>×</b> 日 <small>(フリガナ)</small> <b>サンギョウ タロウ</b>
	③氏名(申請者) <b>産業 太郎</b>
2 住 所	④住所(申請者) 〒 <b>105 - 0014</b> <b>東京</b> (都・道 府・県) <b>港区△△△-〇-〇</b> <b>△△△マンション〇〇号室</b> ⑤電話番号 (日中の連絡先) <b>090 (××××) ××××</b>
	⑥事業所名称 <b>㈱ □□□□</b>
⑦療養費の決定をするにあたり、当健康保険組合が関係機関等へ照会すること、また関係機関等が回答することに対して同意します。なお、本書の写しも有効であることを認めます。 被保険者氏名(申請者氏名) <b>産業 太郎</b>	

【ご注意ください】 家族(被扶養者)の方の療養費であっても、被保険者情報の欄には、被保険者の氏名、生年月日、住所などをご記入ください。

3 傷 病 の 原 因	⑧受診者(どちらかに✓) <input type="checkbox"/> 被保険者 <input checked="" type="checkbox"/> 家族(被扶養者) ⑨発病又は負傷年月日 昭・平・令 <b>31</b> 年 <b>4</b> 月 <b>1</b> 日
	⑩家族の場合はその方の 氏名 <b>産業 花子</b> 生年月日 昭・令 <b>××</b> 年 <b>×</b> 月 <b>×</b> 日 続柄( ) <b>妻</b>
4 診 療 の 受 け た 病 院	⑪傷病名 <b>頸腕症候群</b>
	⑫発病又は負傷の原因(詳し) <b>業務外・業務上・通勤途上 (何をしていた)</b> <b>※業務上・通勤途上は被扶養者の場合はパート・アルバイトを含む場合は、労働基準監督署にご相談ください。</b> <b>段差につまずいた</b>
5 診 療 の 受 け た 病 院	⑬傷病の原因は相手か(または交通事故やケガ等) はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 「はい」の場合は、「第三者行為による傷病届」の提出が必要となります。(過失割合に応じて組合から相手に請求します。加害者から組合負担分の治療費を受け取っている場合は、療養費の請求はできません。)
	⑭診療を受けた病院等 名称 <b>〇〇〇〇</b> 所在地 <b>△△△△△×-×</b> ⑮診療した医師の氏名 <b>〇〇 〇〇</b>
6 診 療 期 間	⑯診療期間(支給期間) 昭・令 <b>31</b> 年 <b>4</b> 月 <b>5</b> 日から 昭・令 <b>31</b> 年 <b>4</b> 月 <b>5</b> 日まで (日数 <b>2</b> 日)
	⑰上記期間に入っていた場合はその期間 平・令 年 月 日から 平・令 年 月 日まで (日数 日)
7 療 養 に 要 した 費 用	⑱療養に要した費用 <b>×,×××USD</b> ⑲診療の内容 <b>検査を受け、湿布を処方された。</b>
	⑳療養の給付を受けることができなかった理由(該当するものに✓) <input type="checkbox"/> 被保険者証を持っていなかったため(理由 ) <input type="checkbox"/> 以前加入していた保険者の被保険者証を使用してしまったため <input type="checkbox"/> 医師の指示により治療用器具を作成したため <input type="checkbox"/> 医師の同意を得て鍼灸・マッサージ施術をしたため <input checked="" type="checkbox"/> 海外の医療機関で受診したため (理由 <b>海外旅行中</b> ) <input type="checkbox"/> その他 (理由 )

※ 傷病の原因が第三者の行為による場合は、「第三者行為による傷病届」の提出が必要です。

委 任 状	①被保険者(申請者) 氏名 <b>産業 太郎</b> 令和 <b>元</b> 年 <b>5</b> 月 <b>10</b> 日
	②受任者(事業所) 氏名 <b>㈱ □□□□ 代表取締役 △△ △△</b> 受任者氏名は当健康保険組合に提出している給付金振込依頼書と同一にしてください。

7 備考

⑳社会保険労務士の提出代行名記載欄

受付日付印

訂正する場合は、訂正箇所にも二重線で抹消し、正しい内容と証明者の氏名(サイン)をご記入ください。

- 被保険者証に記載されています。
- 被保険者が亡くなられて、法定相続人の方が申請される場合は、申請される方の氏名をご記入ください。(住所も同様です。)
- ⑬欄で「はい」の場合は「第三者の行為による傷病届」を一緒に提出してください。(第三者の行為による傷病届は当組合のホームページよりダウンロードできます。また当組合から郵送もできますのでご連絡ください。)
- 海外の医療機関で受診した場合は⑮欄に、実際に支払った通貨の金額と通貨の単位をお書きください。
- ⑲欄は、「エ.海外の医療機関で受診したため」に○を付け、理由に「海外赴任」、「海外旅行」などの理由をお書きください。下記の〈添付書類〉を参考に書類を添付してください。
- 在籍中の方は全て事業所への委任払いになるため、委任状の⑲欄には被保険者の署名または記名をし、⑲欄は事業所が署名または記名をしてください。受任者氏名は当健康保険組合に提出している給付金振込依頼書と同一にしてください。また、事業所を辞められた後の申請の場合は事業所への委任払いのほか、個人口座へお支払いも可能です。申請書の余白部分に、被保険者(申請者)名義の口座で金融機関名・支店名・種別(普通・当座)・口座番号・口座名義(フリガナ)をお書きください。(個人口座へお支払いを希望される場合は委任状は不要です。)
- 被保険者証の記号番号に代えて個人番号(マイナンバー)により申請する場合は、備考欄に記載してください。(個人番号を記載した場合は、個人番号確認、本人確認をするための添付書類が必要です。)

## 添付書類

	添付書類1(診療を受けた現地の担当医の証明)	添付書類2(共通)
医 科	様式A「診療内容明細書」の原本 様式Aの日本語翻訳 (翻訳者の住所・氏名を明記) 様式B「領収明細書」の原本 様式Bの日本語翻訳 (翻訳者の住所・氏名を明記)	領収書の原本 ▷ 診療に要した費用の全額を自己負担していることが確認できるもの(領収書・領収明細書等の添付書類が外国語で作成されている場合は、翻訳が必要になります。領収書・領収明細書の写しに翻訳を書き込んでいただいて構いません。) 海外に渡航した事実が確認できる書類
歯 科	様式C「歯科診療内容明細書」の原本 様式Cの日本語翻訳 (翻訳者の住所・氏名を明記)	▷ パスポート・ビザ・航空チケットなど当該渡航期間がわかる部分の写し等 海外医師に照会するための同意書 ▷ 中国語及びベトナム語以外の言語の国は英語の同意書を添付

※ 海外療養費の不正請求防止のため、申請に対する審査を強化しており、調査のためお支払いまでに時間を要する場合がございます。また、不正請求の疑いがある場合は、警察その他関係機関と連携し、厳正な対応を行います。